笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報 ならは

2026 OCT. 第681号 10

特集

祝 楢葉町町制施行70周年！

●表紙PHOTO：清水寺森清範貫主の記念揮毫

祝 楢葉町町制施行70周年！

9月5日、コミュニティセンターにて、「楢葉町町制施行70周年記念式典」並びに記念行事が開催されました。

式典では、町議会議員として地方自治振興に貢献した3名に特別功労章、6名に功労章、教育振興に重ねてご寄附をいただいた志賀桑弓雄様に善行表彰、町の各分野でご尽力をいただいた66名の皆様を代表して小薬金重様に感謝状が贈られました。式典の最後には、出席した約700人全員による万歳三唱が行われ、更なる町の発展を誓いました。

式典に続き、記念行事として、京都・清水寺の森清範貫主による記念揮毫「夢」の披露と記念講演が行われました。この他ステージでは、楢葉小学校4～6年生によるダンス、太鼓、歌が披露され、会場を盛り上げました。最後に、早稲田大学応援部リーダー野口航太郎様が力強く復興・創生へのエールを贈り、この日を締めくくりました。

会場には、食生活改善推進委員による町内産さつまいもを使った「さつまいもきんつば」と町内産のゆずを使用した「黄金柚子ソーダ」の振る舞い、町の復興や歴史を知る70周年の記念にふさわしい展示が並びました。

楢葉小学校児童の発表

▲清水寺の森清範貫主 記念講演

▲町長式辞

表彰・感謝状贈呈

善行表彰

志賀桑弓雄 様

特別功労章

猪狩守 様

結城政重 様

古市福男 様

感謝状贈呈

66名の受賞者の皆様を代表して小薬金重様に感謝状を贈呈しました。

功労章

青木基 様

草野公雄 様

宇佐見雅夫 様

鈴木恒男 様

関本範貞 様

渡邉修三 様

記念展示

▲町の歴史をパネル展示しました。

早稲田大学応援部　復興・創生へのエール

▲野口航太郎様のリードで、会場の出席者も大きな声でエールを贈りました。

これからの主な70周年記念イベント

10月中	楢葉町フォトコンテスト2026募集開始（予定）
10月31日	秋空散策あるこう会
11月 7 日	ならは農福フェス2026
1 月23日	福島県楢葉大阪物産フェア（大阪市で開催予定）

パワーアップして実施する記念イベントに振るってご参加ください！

ボンズ、楢葉で熱戦！

9月6日、町制施行70周年記念事業として、「第14回TOHOKU CUP2026 ファーストラウンド 福島ファイヤーボンズVS山形ワイヴァンズ」が開催されました。

男子プロバスケットボールリーグ所属の2チームが白熱した試合を繰り広げ、110-86で福島ファイヤーボンズが見事勝利！当日は試合の他、島谷ひとみさんによるスペシャルライブや福島の名産品が並ぶ"ボンズマルシェ"が併せて開催され、会場を盛り上げました。

地域で学ぶ防災意識

9月4日、ならはスカイアリーナにて、「防災の日」地域学校協働授業が開催されました。この取組は、地域の防災力を高めるため、毎年9月1日の「防災の日」前後に開催されています。

当日は、町内の児童・生徒や地域住民、消防団など、約230人が参加し、町で想定される災害や身を守る方法など、行政区ごとに実際に動きながら防災の重要性を学びました。

「楢葉町原子力施設監視委員会」の開催について

8月26日、「楢葉町原子力施設監視委員会」を開催しました。

会議では、主に福島第一・福島第二原子力発電所の廃炉工程における今年度の実施計画や施設の現状、核燃料デブリの取り出しや熱中症対策について議論しました。次回以降の委員会では、今回の内容をさらに重点的に議論し、併せて、福島第一・福島第二原子力発電所の現地視察を実施することとしました。

委員会の内容については、随時HPや出前講座を通じて、住民の皆様にわかりやすくお伝えします。

また、会議に先立ち、令和8年3月末日で任期を迎えた楢葉町原子力施設監視委員5名全員を再任し、委嘱しました。（※任期は令和10年3月31日まで）

（左から）
- 原　猛也　委員
- 大越　実　副委員長
- 岡嶋　成晃　委員長
- 青木　洋　委員
- 植頭　康裕　委員

岩沢サーフィンゲームス2026開催

9月6日、岩沢海水浴場にて、サーフィン大会「第4回岩沢サーフィンゲームス2026」が開催されました。岩沢海水浴場は遠浅で小刻みな波が立つことからサーフスポットとしても人気です。岩沢サーフィンゲームスは、地元有志の皆さんが主催したもので、当日は約200人がターンやスピードなど、サーフィンの技術を競いました。

令和8年度第1回楢葉町子ども・子育て会議を開催

町では、「令和8年度第1回楢葉町子ども・子育て会議」を開催しました。

この会議は、子ども・子育て支援法に基づき、こども計画の内容や町の子育て支援施策について審議し、実施状況を確認・評価する役割を担っています。

今回の会議開催に先立ち、新たに就任された委員の皆さまへ委嘱状が交付されました。

今後は、本会議で委員の皆さまからいただいた貴重なご意見や、多様化する地域の実情を、町の子育て施策へしっかりと反映させてまいります。

熊本県に支援物資を発送！

町では、熊本県の担当部署と調整して、パックご飯1440食（40箱）及び非常食、使い捨て手袋など、被災された方の生活に必要となる物資を発送しました。支援物資は、佐川急便株式会社を通じて、現地に届けられます。

被災された皆様におかれましては、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を願っております。

還暦野球・古希野球全国大会出場選手に激励金！

9月2日、「第26回全日本選抜還暦軟式野球大会」（大分県）及び「第34回全日本古希軟式野球大会」（群馬県）に出場する5名（内3名が来庁）の選手に激励金を交付しました。年齢をものともしないチャレンジに敬意を表し、大会での健闘をお祈りします！

【還暦野球】第26回全日本選抜還暦軟式野球大会（大分県）
齋藤 孝二、横田 一夫、髙木 健、安齋 成次、遠藤 洋一

【古希野球】第34回全日本古希軟式野球大会（群馬県）
齋藤 孝二、安齋 成次

松本幸留（さちる）さんが体操の東北大会出場！

楢葉小学校5年生の松本幸留さんが体操競技の県予選を勝ち抜き、「全国ブロック選抜体操競技選手権大会東北予選会」（宮城県）への出場を決めました。幸留さんの東北大会での活躍を祈念して、9月2日に町から激励金を交付しました。

幸留さんは小学校2年生から体操を始め、昨年、4年生ながらU-12（小学6年生以下）の東北大会に出場しています。これからがますます楽しみです。

誰もが安心して生活できる町に

9月12日、町内在住の外国人の方を対象とした「防災講座」が開催されました。

この取組は、町内在住の外国人住民が地域で安心して生活できるように企画したもので、当日は講師から災害時に使われる日本語や災害時の基本的な行動、非常時の備えについて説明がありました。

町では、この他にも多文化共生社会推進のため、町内在住の外国人の方を対象に、職場や日常生活で使える実践的な日本語を学べる「ステップ日本語講座」の開催を予定しています。

詳しくは広報ならは17pをご覧ください。

明治安田生命「私の地元応援募金」プロジェクト

9月14日、明治安田生命様から「私の地元応援募金」プロジェクトの一環で、町へ寄付金が贈呈されました。

明治安田生命様は、秋空散策あるこう会など町内で開催のイベントでも、推定野菜摂取量や血管年齢の健康測定会を開催するなど、多数のご協力をいただいています。

今回いただいた寄附金は町の健康増進事業などに活用させていただきます。

天神岬で屋外テントサウナを満喫！

9月12日、天神岬スポーツ公園で屋外テントサウナイベント「SAUNA JAMBOREE 2026 in 楢葉町」が開催されました。

当日は秋晴れの空の下、町内外から150人を超える方が来場。会場には10基以上の個性豊かなテントサウナが並び、参加者はそれぞれお気に入りのサウナを楽しみました。

また、全国から集まった熱波師による熱波のパフォーマンスも行われ会場を盛り上げました。

サウナで温まった後は、天神岬を吹き抜ける心地よい潮風にあたりながら、自然の中で「ととのう」ひとときを満喫していました。

献血で誰かに届くあなたの勇気

8月21日に実施した町内の巡回献血では、56名もの皆様に温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

また、長年にわたる献血活動へのご功労を讃え、町内にお住まいの阿讃坊竜也（あさんぼうたつや）さんへ日本赤十字社より「銀色有功章」が贈呈されました。

皆さんの「勇気」ある行動一つひとつが、病気などで血液を必要とする誰かの希望として確かに届いています。血液は長期保存ができないため、継続的に新しい血液が必要になります。無理のない範囲で、引き続きのご支援をお願いします。

まなびの広場！

楢葉学＠ならは「楢葉町の誕生」

8月29日、今年度第2回目となる楢葉学@ならは「楢葉町の誕生」が楢葉町コミュニティセンターで開催されました。昭和31年9月1日に旧木戸村と旧竜田村が合併し楢葉町となるまでの経緯を楢葉町歴史資料館の坂本館長が写真画像と当時の公文書をもとにわかりやすく解説。参加者からは「合併70周年にふさわしい内容」「全町民が知るべき歴史」等との高評価を博しました。

第10回コミセンミニ展示

楢葉町町制施行70周年を記念するミニ展示「楢葉町の誕生」が8月29日から楢葉町コミュニティセンターロビーでスタートしました。

昭和28年10月1日の町村合併促進法施行から昭和31年9月1日の木戸村・竜田村合併に至るまでの経緯を公文書、手書きの議事録をもとにたどりました。合併促進という国からの要請を地域の先人たちはどう乗り越えたか、その熱い思いが伝わってきます。なお、展示期間は令和9年2月26日までです。

図書室だより Library

おすすめ図書

（児童図書）

『わるいひとって、どんなひと？』

国崎信江 / 監修、川原瑞丸 / 絵（日本図書センター）

子どもにこわいことをする悪い人って、どんな人だろう？見ためだけではわからないね。「知らない人には、ついていかないで！」っていうけど、郵便屋さんやおなじマンションの人は、知ってる人かな？それとも知らない人かな？この本には、4～7歳頃のお子さんに知っておいてほしい「あんぜんのキホン」が、ぎゅっとつまっています。ご家族で一緒に読んで、話し合っていただきたい一冊です。

『わるいひとって、どんなひと？』
国崎信江/監修、川原瑞丸/絵
（日本図書センター）

新着図書

一般

- 『AIのトリセツ』 黒川伊保子/著（扶桑社）
- 『内臓のしくみ・はたらきゆるっと事典』 坂井建雄/監修（永岡書店）
- 『海霧』 馳星周/著（KADOKAWA）

児童

- 『モノの数えかた事典』 こざきゆう/文、モドロカ/絵（ポプラ社）
- 『いいたいことがありすぎます!』 工藤純子/作、武田美穂／絵（金の星社）
- 『まねてみよう』 青物横丁/作・絵（講談社）

10月27日～11月9日（文化の日を中心にした２週間）は、第80回読書週間です

今年の標語は、「静かだけど、冒険中。」です。今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。

［お問合せ先］楢葉町図書室（楢葉町コミュニティセンター３階）☎0240-25-4730

開室時間 9時～17時　休室日 10月12日(月・祝)、19日(月)、26日(月)、11月2日(月)、3日(火・祝)

NARAHA SCHOOL REPORT

学び 育ち 羽ばたく ならはスクールレポート

楢葉中学校　キャリア教育で知る、地域の魅力！

楢葉中学校では、キャリア教育として、「地域での体験を通した郷土愛の育成」を掲げ、地域の先輩方から様々な教えをいただく活動に取り組んでいます。

1年生は「知る」をテーマに9月3日と10日に、ご協力いただいた町内各事業所の取材活動を行いました。さまざまな業種・職種への取材活動が、地域の「よさ」を知る機会となることを目指しました。1学期には、円滑なインタビューができるように講師の指導を受け、この日を迎えました。

実際に活動を終えた生徒たちは、「深掘りして聞くことができた」「事前の準備が大切だと思った」「ネットで調べてもわからないことが、わかった」などの感想を持ちました。

2年生は職場体験活動、3年生は個人探究活動を行っています。これらの学びの成果は、10月23日に開催される「ゆずり葉祭」で発表する予定です。ぜひお越しください。

ホームページ

あおぞらこども園　不審者対応・避難訓練を実施しました

楢葉駐在所のご協力のもと不審者対応・避難訓練を行い、実際に不審者が侵入したという想定で訓練を進めました。

子どもたちは不審者に気づくと、担任の先生のもとに集まりました。始めは怖がる様子もありましたが、しっかりと指示に従い、遊戯室へ避難することができました。警察の方からは知らない人に絶対について行ってはいけないこと、そして合言葉の「いかのおすし」（行かない・乗らない・大きい声で叫ぶ・すぐ逃げる・しらせる）を教えていただきました。

訓練終了後、本園職員は「刺股（さすまた）」の使い方等を警察の方から実演していただき、非常時対応の仕方を学びました。

子どもたちの安全を守るために、これからも定期的に避難訓練を行い、いざという時に冷静に行動できる力を育てていきます。

インスタグラム

ふたば支援学校　特別支援学校作業技能大会に挑戦！

8月5日、郡山市のビッグパレットふくしまにて第14回特別支援学校作業技能大会が行われました。本校高等部からは9名が出場し、ビルクリーニング、PCデータ入力の各部門に挑戦しました。ビルクリーニングではモップ、ダスター、ほうきなどを使った清掃の仕方について、PCデータ入力では不規則なアルファベットや数字入力の速度、正確性などについての審査を受けました。本番は皆、緊張しながらも練習の成果を発揮することができ、審査が終わるとほっとした表情を見せていました。

大会の最後には全員で作業製品のプレゼンテーションを行い、温かい拍手をいただきました。

ホームページ

楢葉小学校　双葉郡の仲間と笑顔でつながる ～絆づくり交流会～

7月28日、「第9回双葉郡小学校絆づくり交流会」が開催されました。この交流会は、町村の垣根を越えて広域の小学生が互いに絆を深め、かけがえのない仲間をつくることを目指して行われました。当日は全学年が集まり、「共通点さがし」や「ジェスチャーゲーム」などの遊びをアイスブレークとして行い、全体が打ち解けることができました。

後半は学年ブロックごとに分かれ、工夫を凝らしたゲームを実施しました。低学年は「いうこと一緒やること反対」などで体の動きを楽しみ、中学年は爆弾ゲームや新聞紙タワー作りで知恵を出し合い協力しました。高学年は国際理解出前講座や「新聞紙じゃんけん」を楽しみ、高学年らしい深い交流を図ることができました。他校の友達と笑顔で触れ合い、友情の輪を広げた子どもたち。ここで育んだ絆を胸に、これからも大きく成長してくれることを願っています。

ホームページ

おうちで ならいざっぷ

早めに警戒! 今年のインフルエンザ ～ウイルスを防ぐ『3つのバリア』～

秋風が心地よい季節となりました。今年の秋冬も元気に、地域の集まりやご家族との時間を楽しむために、今から準備しておきたいのが「感染症対策」です。

例年、寒さが本格化してからインフルエンザが流行するイメージがありますが、今年は早い時期から流行の兆しが見られています。「まだ10月だから」という油断は禁物です。今日から始められるウイルス対策の基本、「3つのバリア（感染症予防の三原則）」をご紹介します。

バリア①
ウイルスを「持ち込まない」
～ 感染源をなくす ～

ご自身の体調が優れない時は、無理して出かけず家でゆっくり休むことが、周りの人を守る第一のバリアです。

また、お孫さんやご友人が「少し風邪気味で…」という時は、「元気になってから会おうね」と約束を延ばす勇気も大切です。

バリア②
ウイルスの「通り道をふさぐ」
～ 感染経路を断つ ～

ウイルスは、手や空気を経由して体に入り込もうとします。外出先から帰った時や食事前の「石鹸を使った手洗い」は、物理的にウイルスを洗い流す確実な方法です。

また、肌寒くなってきても日中は窓を開け、こまめに「換気」をして新鮮な空気と入れ替えましょう。

バリア③
ウイルスを「跳ね返す身体をつくる」
～ 抵抗力を高める ～

もしウイルスが身体に入っても、追い出す力（免疫力）があれば安心です。重症化を防ぐ強力な武器となるのが「予防接種（ワクチン）」です。

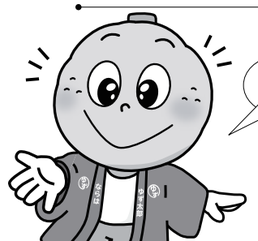
今シーズンのインフルエンザは流行が早いため、町からのお知らせが届いたら、ぜひ早めの接種をご検討ください。

もしかしたら、既に実践している事柄ばかりかもしれません。
日頃からの何気ない取組が、あなたやあなたの周りの人たちを感染症から守ることに繋がっているということを知ってください。

ウイルスに負けない身体をつくる、「3つのコツ」。

毎日の生活習慣で、ウイルスを跳ね返す力をさらに底上げしましょう!

1.「たんぱく質」でバリアの材料を補給	・ウイルスと戦う細胞は、たんぱく質から作られます。 ・お肉、お魚、卵、お豆腐などを、毎日の食事に「ちょい足し」してみましょう。
2.「お口のケア」でウイルスの入り口をきれいに	・お口の中が汚れていると、ウイルスが体に侵入しやすくなります。 ・毎食後の丁寧な歯磨きや義歯のお手入れ、こまめな「うがい」が立派な感染対策になります。
3.「適度な運動」で身体をポカポカに	・身体が冷えると免疫力が落ちてしまいます。 ・秋の景色を楽しみながらのウォーキングや、家の中での軽い体操を取り入れて、体温を上げる工夫をしましょう。

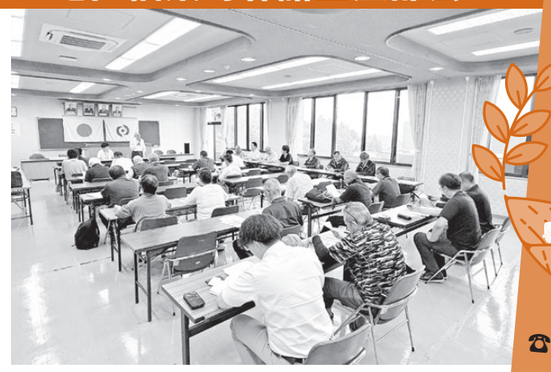


特別な道具は必要ありません。ちょっとした心掛けが、ご自身を守る大きな力になります。
3つのバリアで、今年の秋冬も元気に楽しく過ごしましょう!

アグリチャレンジならは

連絡先
☎0240-23-6104

JA主催「甘藷収穫勉強会」開催
～JA福島さくらふたば地区楢葉町甘藷生産部会～



9月9日、JA福島さくら主催の甘藷収穫勉強会が開催され40名が参加しました。

勉強会では「甘藷の収穫・出荷作業のポイント」や「栽培日誌の提出」、「収穫時の留意事項」のほか、「収穫機械の運搬費用・スケジュール」に関することなど多角的な協議が行われました。

楢葉町産ゆず買取ります! ～町振興公社～

今年も楢葉町振興公社が「ゆず」の買取りを行う予定です。ゆずは「感謝のゆずぽんず」など、町の特産品の原材料として使用予定です。町の農業・物産振興へのご理解とご協力をお願いします。

◆出荷先 楢葉町特産品開発センター（前原字大木田77-1）
☎0240-23-7820

◆日　時 10月28日、11月2日、4日、9日、11日、16日、18日、25日
※荷受時間15：00～16：00

◆買取等 町振興公社が買取ります。
①ご自身で収穫・搬入　100円/キロ
②公社に収穫・搬入を依頼　50円/キロ
計量後に公社から支払い

◆規格等 直径5cm以上でキズや割れのないもの。

ゆず苗木振興事業

ゆず振興事業として今年もゆず苗木の配付を行います。配付条件をご確認のうえ農林水産課までお申込みください。

【配付条件】
①楢葉町ゆず生産振興組合に加入すること
②町内の農地等に植栽すること
③生育に応じ適切な栽培管理を行うこと
※配布時期は令和8年11月上旬頃の予定です

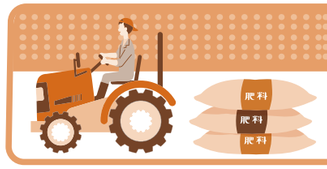
お問合せは農林水産課まで
☎0240-23-6104

黄金の森サポーター制度
～応募は今月25日まで～

本年7月17日から募集を開始した本制度は今月25日締め切りですので、お早めにお申込みください。サポーターの皆様には、ゆず製品やイベント参加等の特典が用意されています！

<お問合せ>
株式会社インカネイト
黄金の森サポーター制度担当
（携帯：080-6536-7843）

【農業者のみなさまへ】



- 収穫機械や農作物の保管管理を徹底しましょう。
- 公道等に落下した土塊は適切に対処しましょう。

日本一きれいな町に～秋のクリーンアップ作戦

町の環境美化を目的に「秋のクリーンアップ作戦」を実施します。皆様のご協力をお願いします。

■日時／10月18日(日)　午前8時から1時間程度

■集合場所／お近くの各行政区集会所など

行政区	集合場所
上井出	上井出集会所・萩平集会所 井出川橋(北側)・旧鐘突堂集会所 ふたばの里前
下井出	下井出集会所・大楽院
北田 中満住宅 寺脇住宅	北田集会所・中満南集会所 寺脇公営墓地北側
大谷	大谷集会所
松館	松館集会所
上繁岡	上繁岡集会所
繁岡	繁岡集会所
下繁岡	下繁岡集会所

行政区	集合場所
波倉	波倉集会所
営　団	浄光西集会所
乙次郎	乙次郎集会所
上小塙	上小塙集会所・寺後地内花壇 上小塙消防屯所 中川原ポンプ場(南側)・女平集会所
下小塙	下小塙集会所・佐野集会所
山田岡	山田岡集会所・名古谷集会所
前　原	前原集会所
山田浜	山田浜集会所
大　坂	大坂集会所

※雨天等による中止の場合は当日午前6時に判断します。

●お問合せ先／くらし安全対策課　環境係　☎0240-23-6109

10月の納税等忘れずに納付をお願いします

	納期限
■町県民税[普通徴収](3期) ■国民健康保険税(4期)	11月2日(月)

●お問合せ先／町民税務課　☎0240-23-6101

	納期限
■後期高齢者医療保険料(3期) ■介護保険料(4期)	11月2日(月)

●お問合せ先／保健福祉課　☎0240-23-6102

※口座振替の方は11月2日(月)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いいたします。
※口座振替を申請された方は納付書で納付する必要がなく、自動で口座から引き落としされますので、ご希望の方はお気軽にお問合せください。

楢葉町スポーツ協会からのお知らせ

軽登山・ウォーキング教室

■開催日／11月28日(土)
■行　先／いわき市 滝富士
■参加費／500円
■申込期間／10月19日(月)～10月30日(金)

第5回楢葉町スポーツ協会長杯 ソフトバレーボール大会

■日　時／10月18日(日)
■会　場／ならはスカイアリーナ
■参加費／3,000円

●お問合せ先・お申込み／一般社団法人楢葉町スポーツ協会　☎0240-26-0076　FAX0240-23-6047

「Out of KidZania in ふくしま相双 2026」を開催します！

（アウト オブ キッザニア）

仕事体験プログラム(募集終了)や相双地域の魅力体験コーナー(年齢制限なし・入場無料)にてロボットの操縦、ものづくり体験などを楽しむことができます。なお、仕事体験プログラムの空き枠分は、メイン会場で当日申込を受け付けます。ぜひ、お越しください！

■開催日時／11月7日(土)、8日(日)
10:00～16:00

■開催場所／福島ロボットテストフィールド　ほか
※詳細は下記URL又はQRからご確認ください。
https://outofkidzania-fukushimasoso.jp/

●お問合せ先／福島県相双地方振興局　企画商工部地域づくり・商工労政課
☎0244-26-1142

暮らすなら楢葉　楢葉町移住相談窓口　Information　第4回

ならは交流会Cocchi-co(こっちこ)のお知らせ

楢葉町移住相談窓口では、2ヵ月に１回交流会を開催しています！
次回は11月14日に第4回交流会「放射線測定器のヒミツ」を開催します。
楢葉町にお住まいの方、お仕事で通われている方、移住を検討されている方、楢葉町が大好きな方、どなたでも参加できるイベントです。ぜひご参加ください！

第2回 Cocchi-co の様子

第４回交流会「放射線測定器のヒミツ」

実験を通して放射線の基礎知識も学びます。
■開催日　11月14日（土）
■会　場　楢葉町地域活動拠点施設まざらっせ（楢葉町大字下小塙字久保田 63-3）
●お問合せ先／楢葉町移住相談窓口　☎0240-23-6271　✉info-codou@narahamirai.com

ならはデジタル通信 Vol.02　スマホの操作も質問してください

デジタルの力で暮らしを便利に

スマホの操作などでお困り事はありませんか？
「誰に聞いたら良いか分からない」「ショップに行くのは気が引ける…」etc.
毎月1回、どなたでも参加可能なデジタル講座・相談会を無料で実施しています。ぜひ皆様ご参加ください！

楢葉町 DX 講座・デジタル相談会

●開催スケジュール(10月～12月)

開催日	時間	場所
10月29日（木） 11月26日（木） 12月17日（木）	①10:00～12:00 （講座＋相談会） ②13:00～15:00 （相談会）	みんなの交流館 ならは CANvas

●内容
・デジタル講座：毎月のテーマに沿って行う 30 分程の講座
・デジタル相談会：お困り事等に1対1で対応する個別相談会。

●参加料　無料(お申込み不要です)
他にも楽しく学べるデジタル関係のコンテンツを用意する予定です。お気軽にお越しください！

■企画運営／株式会社デジラボホールディングス
楢葉町の地域おこし協力隊として、AI を活用したヘルスケアの取り組み（フレイル AI）など、デジタル技術を活用した様々な取り組みを行っています。
●お問合せ先／株式会社デジラボホールディングス(担当：迫地)
お問合せフォームからお問合せください

お問合せフォーム

相談会対応　地域おこし協力隊
株式会社デジラボホールディングス
DX 推進コーディネーター
迫地 柚香

みんなで守る、子どもたちの安全 ～交通教育専門員～

子どもたちの笑顔と安全な登校を支えるため、日々活動している交通教育専門員の皆さんを紹介します。
今年度から小学生の徒歩通学範囲が拡大されたため、登校時間帯の見守りや交通安全指導をこれまでより重点的にお願いしています。
子どもたちの安全は、地域の皆さんの温かいまなざしと協力があってこそ守られます。地域みんなで子どもたちの安全を守りましょう。町で子どもたちを見かけた際は、ぜひ交通安全を促す声掛けをお願いします。

交通教育専門員のみなさんです！

早川登さん　佐藤有蔵さん　鈴木恒男さん　鈴木裕子さん

プラスチック製容器包装の適正な排出のお願い

資源ごみとして排出されるプラスチック製容器包装のなかに、燃えるごみや燃えないごみ等の異物が混入しているケースが多く見受けられます。プラスチック製容器包装を出す場合は、ルールに従って正しく分別してください。詳しくは、別紙チラシをご覧ください。

●お問合せ先／くらし安全対策課　環境係　☎0240-23-6109

福島県立ふたば支援学校「あけび祭」のお知らせ

■日　時／10月24日(土)9:30～11:40
■場　所／福島県立ふたば支援学校
■内　容／・小学部ステージ発表
・中学部・高等部による製品の販売会
・高等部による製作体験コーナー
・児童生徒作品展示

※10/24(土)～10/30(金)は「学校へ行こう週間」を実施しています。ぜひお越しください。

●お問合せ先／ふたば支援学校　教頭　☎0240-23-3971

生徒が製作した作業製品

東京電力・福島第一原子力発電所の廃炉に関する対話

廃炉の最新状況をお伝えするとともに、住民の皆さまと廃炉についてお話する会を、楢葉町ほか複数会場で開催します。どなたさまもお気軽にご参加ください。

■日　時／11月14日(土)15:00～16:30
■場　所／楢葉町コミュニティセンター(大会議室)
■お申込み／右記二次元コード、またはお電話よりお申込みください。
●お問合せ／原子力損害賠償・廃炉等支援機構　☎03-5545-7103
※その他の会場や日程など、詳しくは弊機構WEBサイトをご覧ください。

福島県知事選挙について

福島県知事選挙　●告示日：10月8日(木)　●投票日：10月25日(日)

投票所

●**楢葉町投票区**　楢葉町役場1階(7:00～19:00)

ご注意！

令和8年2月8日執行の衆議院議員総選挙より、楢葉町の投票区が下記のとおり変更となっています。

	投票区名	区域
旧	第１投票区	上井出、下井出、北田、大谷、松館、上繁岡、繁岡、下繁岡、営団、波倉、乙次郎
	第２投票区	上小塙、下小塙、山田岡、前原、山田浜、大坂

	投票区名	区域
新	楢葉町投票区	全域

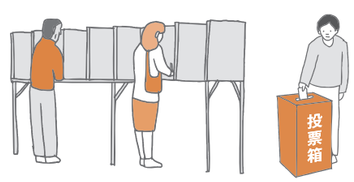
福島県吟剣詩舞道第58回大会が、10月25日、楢葉町コミュニティセンターで開催されることに伴い、当日投票所は、**【楢葉町役場】**になりますので、予めご了承下さい。

期日前投票

選挙名	場所・時間	期間
福島県知事選挙	楢葉町役場　１階 8：30～20：00	10月　9日(金)～10月24日(土)

開票所

●**楢葉町役場**　3階大会議室　20:00～



令和７年度財政公表の概要

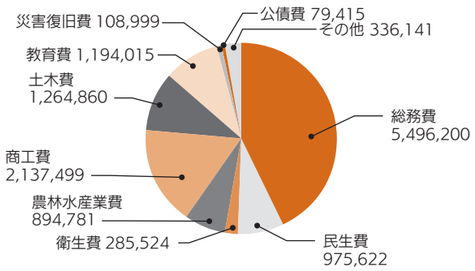
令和7年度の一般会計及び特別会計の決算が、9月に開かれた町議会定例会で承認されました。町づくりの記録である決算について、昨年度、町の一般会計へ収入した金額は約136億円、一般会計から支出した金額は約128億円となりました(表1)。また、一般会計へ収入した金額及び、支出した金額の主な費用の内訳はグラフ1-1、1-2で示した通りとなっております。

●表1：会計別決算収支の状況　(単位：千円)

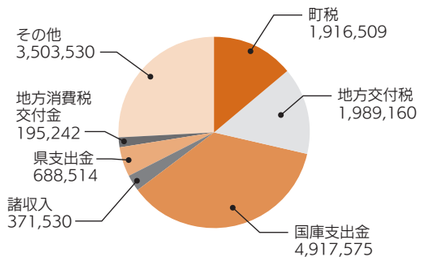
会計＼項目	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	形式収支 (A)－(B) (C)	翌年度に繰越すべき財源 (D)	実質収支 (C)－(D) (E)
一般会計	13,582,060	12,773,056	809,004	496,837	312,167
国民健康保険特別会計	1,282,240	1,113,613	168,627	-	168,627
住宅用地造成事業特別会計	15,814	15,814	-	-	-
介護保険特別会計	940,715	878,363	62,352	-	62,352
後期高齢者医療特別会計	112,772	106,499	6,273	-	6,273
計	15,933,601	14,887,345	1,046,256	496,837	549,419

会計＼区分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	繰越額
下水道事業会計	574,899	498,690	53,833	185,949	22,715

●グラフ 1-1　歳出　(単位：千円)



●グラフ 1-2　歳入　(単位：千円)



令和７年度に実施した主な事業

◆新産業エリア整備事業　1,388,157千円

◆移住・定住促進事業　330,129千円

◆天神岬スポーツ公園整備事業：49,378千円

◆小学校北側駐車場整備事業：49,016千円

町税の状況

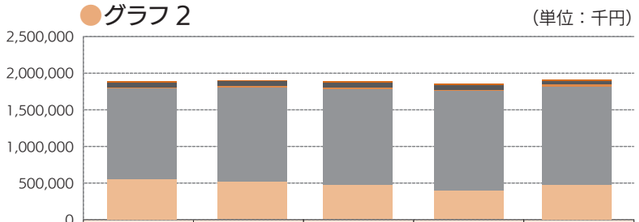
町が収入したお金の中で町税に注目してみたときに、町税の決算額と税の種類ごとの決算額の推移はグラフ2のようになっています。

決算額を町民1人当たりに換算すると？

◆**町民1人当たりに使われたお金**　2,068.5千円

◆**町民1人当たりが負担した町税**　310.4千円

●グラフ 2　(単位：千円)



	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
入湯税	15,884	20,064	20,492	20,892	24,580
町たばこ税	60,587	61,222	59,720	56,061	50,358
軽自動車税	22,198	23,206	23,509	25,089	25,488
固定資産税	1,238,997	1,295,687	1,321,626	1,356,181	1,342,183
町民税	551,248	509,847	465,763	397,217	473,900

子ども家庭センターからのお知らせ　10月の子育て情報

5歳児健康診査

今年度から、年中の学年を対象に、5歳児健診を行います。就学前最後の健診となります。ぜひご活用ください。健診日に受診が難しい場合は、日程を調整します。こども課までご連絡ください。

■対　　象／令和3年11月～令和4年3月生まれ
■日　　程／10月29日(木)
■内　　容／身体測定、内科診察、お口の健診
■場　　所／あおぞらこども園子育て支援センター
■受付時間／案内通知をご確認ください。

母子健康相談

子育てには不安がつきものです。そんな不安を専門職（心理士、保健師、看護師）がサポートします！初めての子育ては「これでいいのかな?」の連続です。「1人目でうまくいったことでも、2人目では全然うまくいかない」「ネットやSNSの情報も何を信じればよいかわからない」など不安は様々です。専門職が子どもの状態を確認し、一緒に考えます。

また、身長・体重の測定もできます。お気軽にご利用ください。

■日　　時／11月12日(木)10:00～12:00
※心理士との面談希望の方はご連絡ください。
■場　　所／あおぞらこども園子育て支援センター

令和9年度 あおぞらこども園入園募集について

あおぞらこども園では、令和9年度あおぞらこども園に入園される乳幼児を募集しています。下記の要領でお申し込みください。

1 申し込み対象児

楢葉町に住所を有し、令和9年4月1日で生後6月を経過する乳児から小学校就学前までの幼児。

2 申込書の配置先と提出先

申請書は、あおぞらこども園または町役場こども課子育て支援係窓口にお越しいただくか、町ホームページからダウンロードをお願いします。

提出先は、あおぞらこども園になります。

3 募集園児

0歳児クラス　令和8年4月2日 ～ 令和8年10月1日生まれ
1歳児クラス　令和7年4月2日 ～ 令和8年4月1日生まれ
2歳児クラス　令和6年4月2日 ～ 令和7年4月1日生まれ
3歳児クラス　令和5年4月2日 ～ 令和6年4月1日生まれ
4歳児クラス　令和4年4月2日 ～ 令和5年4月1日生まれ
5歳児クラス　令和3年4月2日 ～ 令和4年4月1日生まれ

4 入園申込受付期間

◎10月1日(木)～12月4日(金)まで

児童扶養手当

児童扶養手当とは

父又は母と生計を同じくしていない児童を育てるひとり親家庭等の生活の安定と自立を助けるために支給される手当です。

【受給資格】

次の①から⑨のいずれかに該当する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある（心身に一定の障がいがあるときは20歳未満）児童を監護している母、監護しかつ生計を同じくしている父、または父母にかわってその児童を養育している人へ支給します。

①父母が婚姻を解消した児童
②父または母が死亡した児童
③父または母が一定の障がいの状態にある児童
④父または母が引き続き1年以上遺棄している児童
⑤父または母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
⑥父または母が母または父の申し立てにより保護命令を受けた児童
⑦父または母の生死が明らかでない児童
⑧母が婚姻によらないで生まれた児童
⑨孤児などで、父母がいるのか不明の児童

【手当を受ける手続き】

手当を受けるには、こども課子育て支援係の窓口で申請してください。
申請に必要な書類は、申請者の状況によって異なりますので、事前にご相談ください。

【返納金】

児童手当の受給資格に該当しなくなった場合（婚姻や事実婚、生計を同じくする等）は、すみやかに資格喪失届を提出してください。

届出が遅れ、その間に児童扶養手当が支払われた場合、後日、その手当を返納していただきます。

●福島県児童家庭課HP▶https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21035a/teate-zifuyou.html

●お申込み・お問合せ先／こども課　子育て支援係　☎0240-23-5515

楢葉町家庭教育支援事業

✻ふらっと ながら✻

あおぞらこども園子育て支援センターで毎週火曜日に開催しています。

何かをしながら(お茶を飲みながら、遊びながら等)、ホッと一息つける場所です。お子さんやご家族、ご友人とのんびりとした時間を過ごしませんか?

どなたでもふらっと気軽にお立ち寄りください。子育て経験や保健師経験があるスタッフがいつでもお待ちしています!

✻場　所／あおぞらこども園　子育て支援センター
✻日　時／毎週　火曜日 10：00～15：00
（10月は6日・13日・20日・27日）
✻対　象／妊婦さん～子育て中の保護者の方・そのご家族、地域の皆さん
申し込みは不要です。お気軽にお越しください。

●お問合せ先／生涯まなび課　☎0240-25-2492　家庭教育支援活動事務局　☎070-3798-5557

しおかぜ荘・道の駅ならは日帰り温泉入浴券について

町民の皆さまの心身の健康増進を図るため、「天神岬温泉しおかぜ荘」及び「羽黒山温泉道の駅ならは」の日帰り温泉入浴券（おひとり様につき2枚）を対象世帯へ配布します。ご家族や友人と町内の温泉をお楽しみください。

なお、温泉入浴券には有効期限がございますので、必ず期限内にお使いください。

■対 象 者／9月1日時点で楢葉町に住民登録がある方
■配布時期／10月中旬～下旬(予定)
■有効期限／令和9年3月31日(水)
■営業時間／両施設とも10:00～21:00(最終受付20:30)　※しおかぜ荘は木曜日のみ15:30から営業します。
●お問合せ先／天神岬温泉しおかぜ荘　☎0240-25-5726
羽黒山温泉道の駅ならは　☎0240-26-1126
※温泉入浴券についての問合せ先
産業創生課　☎0240-23-6105

令和9年度から下水道使用料を改定します

下水道マスコットキャラクター「すいすい」

私たちの日常生活に必要不可欠な下水道は、トイレやお風呂の水などで使用した汚水を集めて運び、下水処理場できれいにしてから川や海に戻しています。この下水道の維持管理費は、使用者からの下水道使用料で賄われており、この度改定することになりました。

なぜ下水道使用料を改定するの？

下水道事業は、使用者の皆さまからお支払いいただく「下水道使用料」で運営費を賄うことが原則です。しかし現在は、必要な費用の半分も使用料で賄うことができず、不足分を町の一般会計（税金）からの「繰入金」で補っています。

この「繰入金」は、下水道の使用者以外の人も負担しているものであり、本来であれば町民の皆さまの暮らしを支える様々な行政サービスに充てられるべき貴重な財源でもあります。

さらに、昨今の急激な物価高騰等の影響のため、維持管理に要する経費も増加傾向にあります。

町ではこれまでも経費削減、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組んできましたが、現行の使用料水準では経営を継続していくことが困難な状況です。

将来の世代に負担を先送りすることなく、安全で快適な暮らしを維持するため、また、町民の皆さまの暮らしと環境を守る下水道を将来にわたって維持していくため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

今回の料金改定について、ご不明な点等ございましたら、建設課都市計画係までお問い合わせください。

詳しくはこちらから

■改定前　（1か月あたり・税抜）

基本使用料（基本水量）	超過使用料（1㎥あたり） 水量	金額
1,500円（10㎥まで）	11㎥～40㎥	150円
	41㎥～50㎥	160円
	51㎥以上	170円

■改定後　（1か月あたり・税抜）

基本使用料	従量使用料（1㎥あたり） 水量	金額	増加額
1,500円 ~~(10㎥まで)~~ 廃止	10㎥まで	新設 70円	―
	11㎥～40㎥	引き上げ 190円	40円
	41㎥～50㎥	引き上げ 200円	40円
	51㎥以上	引き上げ 220円	50円

●お問合せ先／建設課　都市計画係　☎0240-23-6106

プール＆ストレッチ2026［第3クール］のご案内

ならはスカイアリーナでストレッチ＆アクアビクスをしませんか？
Jヴィレッジのトレーナーが、皆さんが元気で笑顔になれるメニューを提供します！

■対 象 者／参加要件※を満たしている方　※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
■定　　員／25名程度
■日　　程／

日にち	時　間
10月30日～1月15日の金曜日［全8回］ 10月30日／11月13日・20日・27日／12月4日・11日・18日 1月15日	9:50～12:00

■場　　所／ならはスカイアリーナ
■内　　容／ストレッチ・水中ウォーキング・アクアビクス等
■持 ち 物／水着・水泳帽（キャップ）・タオル・上履き・運動しやすい服装・水分（水筒又はペットボトル）
■申込方法／10月28日（水）までに保健福祉課保健衛生係にご連絡ください（☎0240-23-6102）。
先着順にお申し込みを受け付けます。
■注意事項／原則として、8回続けて参加して頂く教室です。
都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
定員を超えたお申し込みがあった場合には、初めて参加される方を優先させて頂きますので
ご了承ください。
■そ の 他／第4クールは2027年1月～3月の開催を予定しています。
●お問合せ先／保健福祉課　保健衛生係　☎0240-23-6102

外国人向け「ステップ日本語講座」の開催について

町内在住の外国人を対象に、職場や日常生活で使える実践的な日本語をステップアップ形式で学ぶ講座の受講者を募集します。クラスは初級、中級に分かれ、受講者は全5回連続して参加いただきます。

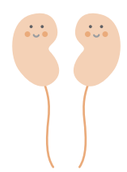
■場　　所／みんなの交流館ならはCANvas
■対 象 者／町内在住外国人の方
■費　　用／無料
■申　　込／10月16日（金）までに政策企画課までご連絡ください。
■定　　員／初級20名（主にほとんど日本語が話せない方）
中級20名（主に日常生活に困らない程度の日本語が話せる方）
■講座日程／

	開催日	開催時間
第1回	令和8年10月25日（日）	10:30～12:30
第2回	令和8年11月15日（日）	
第3回	令和8年12月20日（日）	
第4回	令和9年　1月24日（日）	
第5回	令和9年　2月21日（日）	

■そ の 他／原則として全5回継続して参加してください。
●お問合せ先／政策企画課　移住・定住係　☎0240-23-6103

浜通り手ほどき腎臓病を考える会開催のお知らせ

浜通り手ほどき腎臓病を考える会は、「慢性腎臓病、その進行抑制のためにはどうしたらよいのか」を学ぶ会です。今回は経験豊富な腎臓専門医の講演のほか、栄養士の話や、長年食事療法を行った患者さんの体験談も予定しています。



■日　　時／11月1日（日）9:00～15:30
■場　　所／相馬市総合福祉センター はまなす館 大ホール（相馬市小泉字高池357）
■対　　象／健診で腎機能低下を指摘されたり、腎臓病でお悩みの方。
■参 加 費 用／700円
■持参する物／健診結果や病院の採血結果、お薬手帳等。昼食もお持ちください。
■申 込 期 限／10月15日（木）
●お申込み・お問合せ先／浜通り手ほどき腎臓病を考える会　事務局 江井真紀
☎0244-35-5218　FAX 0244-36-4072　E-mail rlwx5214@yahoo.co.jp

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。
■日　時／10月14日（水）・10月28日（水）・11月11日（水）13:30～15:00
■会　場／みんなの交流館　ならはCANvas

リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。
■対 象 者／参加要件※を満たしている方　※参加要件……医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
■定　　員／25名程度
■日程・場所

日にち	時　間	場　所
10月7日（水）・10月21日（水） 11月4日（水）	① 13:15～14:15 ② 14:45～15:45	地域活動拠点「まざらっせ」

■内　　容／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
■持 ち 物／タオル・運動しやすい服装・水分（水筒またはペットボトル）・ヨガマット（お持ちの方）
■申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申込みを受け付けます。
■注意事項／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
●お申込み・お問合せ先／保健福祉課　保健衛生係　☎0240-23-6102

10月・11月デュークズウォーキング教室の開催

下記の日程で開催します。
初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！
■講　　師／五十嵐KAZUKO氏（デューク更家公認ウォーキングスタイリスト）
■日時・会場／10月17日（土）13:30～15:00　楢葉中学校武道館
11月14日（土）13:30～15:00　楢葉中学校武道館
■持 ち 物／上ばき（スニーカー等）、飲みもの、タオル
●お申込み・お問合せ先／保健福祉課　国保年金係　☎0240-23-6102

お悔やみ申し上げます（敬称略）

氏　名	年齢	行政区
猪狩キクヱ	97	山田岡
水島　眞郷	81	北田
金子　光一	85	上繁岡
渡邉　ウメ	98	下小塙
坂本　和子	94	下繁岡
加藤　幸子	68	山田岡
高橋シズエ	99	上小塙

（広報ならは9月号掲載以降亡くなられた方）

おめでとうございます（敬称略）

氏　名	保護者名	行政区
齋藤（さいとう）　蛍流（ほたる）	海波・由佳子	北田
林（はやし）　虹叶（ななと）	拓宙・優雅	山田岡
山田（やまだ）　陽葵（ひまり）	侑実・愛美	上小塙

（広報ならは9月号掲載以降お生まれになられた方）

楢葉町住民基本台帳人口（R8.8.31現在）

世　帯　数	3,126
男	3,197
女	2,933
人口（外国人含む）	6,130

楢葉町 令和8年度 双葉地方水道企業団水道修理当番業者表

指定給水工事業者名 ＼ 年・月	令和8年 10月	令和8年 11月
北 陽 管 工㈲ 0240-27-3419	11日～17日	15日～21日
㈲吉田鉄工所 0240-27-3241	18日～28日	22日～28日
草 野 建 設㈱ 0240-25-3121	1日～3日、29日～31日	1日～7日
㈲吉 田 設 備 090-3982-3422	4日～10日	8日～14日、29日、30日

モニタリングの結果は各ホームページをご確認ください。

福島県放射能測定マップ
原子力規制委員会放射線モニタリング
食品等モニタリング
福島県農林水産物・加工食品モニタリング
双葉地方水道企業団

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは
広報ならは／毎月5日発行　発行／福島県双葉郡楢葉町
編集／DX推進室広報情報係
〒979-0604 福島県双葉郡楢葉町大字北田字鐘突堂5番地の6

爽やかにならはの秋を楽しんでみませんか
楢葉町町制施行70周年記念事業

ならは町 秋空散策

あるこう会 2026

参加者大募集

参加料（保険料を含む）500円

NARAHA 70th anniversary　チャレンジふくしま 県民運動

仮装して参加するとお菓子プレゼント!!

とき 10/31（土） 小雨決行

メイン会場（集合・スタート・ゴール）
天神岬スポーツ公園

ゲスト

デューク更家

タイムスケジュール

- 8:15 参加者受付
- 9:00 開会式、準備体操
- 9:30 テープカット&スタート
- 11:00 振舞開始
- 12:30 大抽選会
- 13:30 ゴールクローズ

コースのご案内

Ⓑコースを除く、各コース内には、大鳥居をくぐる箇所が含まれます。Ⓐ・Ⓔコースのみペット同伴可。

- Ⓐまちあるきコース（6.1km）
- ⒷJヴィレッジコース（12.2km）
- Ⓒ天神岬おさんぽコース（2.5km）
- Ⓓ木戸ダム黄金の森コース（4.0km）
- Ⓔフットパスコース（4.7km）
- Ⓕアートウォーキングコース（6.2km）
  ～旧竜田村の面影と縄文時代の遺跡を歩く～

Ⓓ・Ⓔ・Ⓕコースは事前予約が必要です。
［Ⓓコース定員25名、Ⓔコース定員50名、Ⓕコース定員30名］

申込先
楢葉町 産業創生課
［WEB］楢葉町ホームページ
［電 話］0240-23-6105
（受付時間／平日9:00～17:00）
◀申込フォーム

豪華 プレゼントが当たる!!
大抽選会開催

■お問い合わせ
☎0240-23-6105（楢葉町 産業創生課）
受付時間／平日9:00～17:00

おいしいもの満載! 無料振舞い!!

- 参加者全員 カレーライス（天神岬スポーツ公園）
- 参加者全員 マミーすいとん（天神岬スポーツ公園）
- Bコース限定 サケの紅葉汁（木戸川漁協前）
- Dコース限定 ゆずサイダー（黄金の森）

〈主催〉秋空散策あるこう会実行委員会　〈共催〉楢葉町・テレビユー福島
〈後援〉楢葉町観光協会／（一財）楢葉町振興公社／楢葉町教育委員会／楢葉町商工会／木戸川漁業協同組合／一般社団法人ならはみらい
〈協力〉楢葉町食生活改善推進員会／（株）Jヴィレッジ／福島県富岡土木事務所／双葉地方水道企業団／FCTA（ふくしま浜街道トレイルアソシエーション）／サライエ企画／明治安田

特別企画
豪華『福島牛』を狙おう!
のうふく大抽選会!!
当日抽選券を配布します。 14:10～

NARAHA 70th anniversary

楢葉町町制施行70周年

ならは農福フェス 2026

農業・ヒト・くらし ギュッとつめこんで

のうふくで『福』をゲット
恒例の **餅まき**
1回目 10:10～
2回目 13:50～

これからも、ならは。ずーっと、ならは。
ならコレ2026

プログラム
- 健幸町づくり宣言
- なかよし体操
- 寸劇
- トークセッション

農産物品評会

丹精込めて作られた自慢の農産物勢揃い

即売会!!
品評会に出品された生産者自慢の農産物を販売します。
- 午後より開始予定

SPECIAL GUEST 河本準一×あばれる君
ならはアンバサダー 村田雄浩×村田映里佳

12:50～ お笑いトークショー　12:00～ ならは応援ステージ

※イベント内容は諸事情により一部変更となる場合がございます。
※ステージプログラムのスケジュールやイベントの詳細についてはホームページでご確認ください。

日時 2026年11月7日（土） 9:00～14:30
会場 みんなの交流館ならはCANvas 楢葉町大字北田字中満260
主催：楢葉町　お問合せ：（一社）ならはみらい TEL0240-23-6771
後援：福島県／福島さくら農業協同組合／（福）福島県社会福祉協議会／（株）白ハト食品工業／（株）マルト／東京電力ホールディングス（株）福島復興本社

NARAHA NOUFUKU FES 2026
▲イベントの詳細はホームページで

楢葉町役場連絡先一覧

楢葉町役場

- 総務課 0240-23-6100
- 町民税務課 0240-23-6101
- 保健福祉課 0240-23-6102
- 政策企画課（DX推進室含む） 0240-23-6103
- 農林水産課（農業委員会含む） 0240-23-6104
- 土地改良区 0240-23-6137
- 産業創生課 0240-23-6105
- 建設課 0240-23-6106
- くらし安全対策課 0240-23-6109
- 出納室 0240-23-6131
- 議会事務局 0240-23-6132
- こども課 0240-23-5515
- 生涯まなび課 0240-25-2492
  コミュニティセンター 0240-25-4701
- あおぞらこども園（子育て支援センター） 0240-26-0808

防災無線

防災無線の内容を電話で確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡楢葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail：naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30～17:15】

楢葉町をちょっとのぞいてみませんか?
楢葉町公式SNS

non VOC ink　VEGETABLE OIL INK　UD FONT

ホームページ　LINE　Instagram　Facebook　X　YouTube